

【オペレーション・トレーニング・チェックリスト (O.T.C)】

安全運転の基礎技術

ランク	トレーニー	C	B	A
基準	作業を覚える	一人のできる	少し忙しい時間帯に一人のできる	忙しい時間帯に一人のできる
日付				
トレーナーのサイン				

安全運転の目的

タオの送迎車は、ロゴマークを付けて走行するタオの重要な「広告塔」です。

特に「安全運転」は歩行者やお客様の命を守るための最優先事項です。どんなベテランドライバーであっても、送迎中は「安全運転の基礎技術」を遵守して、良き広告塔となってください。

1. 乗車前準備

- 1) 乗車前の確認 (重大な事故防止)
- (1) 車両の前方・後方・車の下(3点確認)を目視で確認する。
 - ・障害物や人(小さい子供など)がないか。
 - (2) 各タイヤにパンクなどの異常がないか、目視と足で蹴って確認する。
 - ・異常がある場合は、店舗 MGR に報告しその車は使わない。
 - その後、ドライバーMGRにも連絡する。
- 2) 発進準備
- (1) 座席位置を調整してシートベルトを装着する。
 - (2) ミラー類(ルームミラー・サイドミラー)の調整を行い、後方や側方を確認する。
 - (3) エンジン始動
- 3) 発進の手順
- (1) 方向指示器を出し、発進の合図を出す。
 - (2) 周囲の安全確認をする。
 - (3) ミラーと目視を併用し、後方の安全を確認して発進する。

2. ハンドル操作

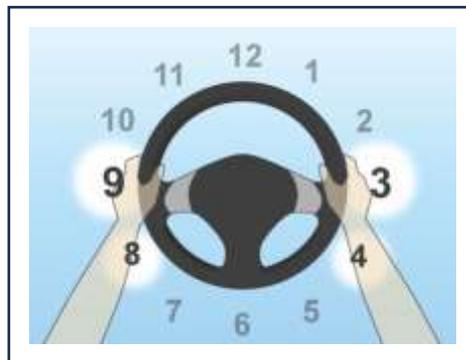
お客様の送迎中は、基本的なハンドル操作で運転してください。

送迎車はすべてパワーステアリングなので、9時15分、あるいは8時20分でのハンドル握り箇所が理想的です。（10時10分でもOK）

*逆手ハンドル（打掛け）や片手運転は危険なので避けてください。

□□□□ 1) ハンドルを持つ位置

ハンドルを持つ位置は、9時15分、または8時20分でのハンドル握り箇所が理想。



□□□□ 2) ハンドル操作

右左折の際は、腕が交差させる「クロスハンドル」で運転してください。

*一度に回転できる量が多く、緊急時にも素早く回すことができます。

